放課後等
デイサービス

事業所における自己評価結果（公表）

参考様式3

公表：令和　5年　5月　31日

事業所名：山鼻キッズ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・午前と午後に5名程度の定員としている ・身支度と活動の場を分けている	
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○				
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		今後、外部の評価を検討していく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修を受ける機会を設けている。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			懇談を行い支援計画を立てている。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			ルールとして確立していないが、視点は固定してアセスメントしている。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月、MTGを行い立案している。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			週替わりで活動を変更している。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			帰りの会やお昼の時間などに職員間で来所した子どもの様子を共有している。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			個別支援計画の更新に合わせて、最低でも6か月に1回は行っている。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			学校、併用事業所などの児童を取り巻く機関の支援者が参加している。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			家庭内でのトラブルが発生した際に、学校機関にも電話で情報を確認し支援の方向性を検討している。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか					該当なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか					該当なし （小学校1年生までの利用のため）
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			支援の必要性や保護者様のニーズによって連携をとっている。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○				
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			月に1回、札幌中央部会に参加している。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡ノートを通して情報を共有を行っている。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか	○			親子イベントにて講座を開設している他、法人全体でも行っている。	

保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			親子イベントにてカフェタイムを行っている。	
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、月末におたよりを発行している。	
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○				
	㊱	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			子育てサロンを月に2回(第2・4金曜日)に開催している。	
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回行っている。	
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会を設置している。	
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギー調査票を4～5月にかけて配布し、解答を得ている。	
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

放課後等
デイサービス

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

参考様式4

公表：令和　5年　6月　30日

事業所名：山鼻キッズ　　保護者等数（児童数）5　回収数　4　割合　80%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○					
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○					
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	○					
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	○					
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○					
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○					
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○					
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○					
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	○					
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○					
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○					
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	○					
	⑭	個人情報に十分注意しているか	○					

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○					
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○					
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○					
	⑱	事業所の支援に満足しているか	○					

◎　この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。